

健やかに晴れやかに

長寿を祝して

平成30年度 妹背牛町敬老会



世界有数の長寿社会となった日本。厚生労働省が今年7月に発表した日本の平均寿命は、男性81.09歳、女性87.26歳と過去最高となっています。

本町でも永い人生を歩んでこられた高齢者の皆さんがお元気に過ごされており、9月4日には町総合体育館で「平成30年度妹背牛町敬老会」が開催されました。

祝

白寿おめでとうございます。

満端キヨ子さん
敬老会のご馳走やア
トラクションを楽しみ
に出席されました。



和田エフスさん
ゲートボール、囲碁、麻
雀など趣味を楽しみながら
元気に活動されています。

敬老会は、永年に亘って地域社会に貢献された皆様のご労苦に敬意と感謝の意を表すとともに、ご長寿をお祝いして毎年この時期に開催しています。

今年の対象者は、本町に在住する75歳以上の方々786名。このうち、白寿を迎えられた方が2名。米寿を迎えられた方は31名となっています。

晴れのお祝いにふさわしく、朝からぬけるような秋晴れに恵まれたこの日、会場には335名の方々が元気に出席されました。

会の冒頭、田中町長から「人生百年時代と言われるなか、私達の大先輩である皆様には益々お元気で日々過ごされますことを願うとともに、

安心して暮らせる住みよい町づくりを進めてまいります」と、長い人生を歩んでこられた高齢者の皆さんへの、労いの言葉が述べられました。

続いて、宮崎町議会議長、杉本社会福祉協議会長がお祝いの言葉を述べられました。

アトラクションでは、白百合琴の会の大正琴演奏にあわせて田中町長が「きよしのズンドコ節」を熱唱。続いてプロ歌手の大橋美月さんが華やかな衣装で登場し、演歌を中心とした持ち歌の数々を披露。出席者は特に懐かしのメロディが流れると、若き日々の思い出がよみがえるかのように、目を細めながら聞き入っていました。